

原産地証明書への記入（入力）作成時の参考にしてください。

<p>1. Exporter (Name, address, country)</p> <p>会議所にサイン登録のある実際に輸出を行う事業者名、住所を記入。国名（Japan）は必須。海外の企業が単独で本欄に入ることはありません。</p>	<p align="center">CERTIFICATE OF ORIGIN</p> <p align="center">issued by The Ebina Chamber of Commerce & Industry Ebina, Japan</p>				
<p>2. Consignee (Name, address, country)</p> <p>荷物を受取る会社名（個人名）、住所。 ※国名は必須。</p>	<p>*Print ORIGINAL or COPY ORIGINAL は原則 3 枚まで。残りは COPY。</p>				
	<p>3. No. and date of Invoice</p> <p>典拠インボイスの番号・作成日。 典拠インボイスの日付が証明申請日（9欄）より後のものは不可（同日は可）。</p>				
	<p>4. Country of Origin</p> <p>当該製品が日本で生産または製造された場合は、JAPAN。外国産の場合は当該原産国。</p>				
<p>5. Transport details</p> <p>輸送手段及びルート。 【例】 From：積出地、国名、 To：仕向地、国名 Via：経由地 by：積載船(機)名、 on or about：出向(予定)年月日</p>	<p>6. Remarks</p> <p>備考欄のため、通常は入力の必要はありません。</p>				
<table border="0"> <tr> <td data-bbox="151 869 502 1680"> <p>7. Marks, numbers, number and kind of packages; description of goods</p> <p>①Marks numbers 梱包または容器等に表示してある荷印、荷番号。 荷印がない場合は Unmarked、 No mark、 N/M、 No number、 N/N NIL のいずれか。</p> <p>② number and kind of packages: 梱包数と種類</p> </td> <td data-bbox="502 869 1173 1680"> <p>③description of goods HSコード6桁に相当する一般的な商品名。 ※一般的な名称でない場合は一般的なものに変更願う場合もあります。 原産国が異なる商品がある場合は、全商品についてそれぞれ の原産地を記載する。</p> <p>《注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> インボイスに記載の商品の一部だけを抜き出して記載することはできません。 本証明は製品の原産地を示す書類であるため、原産性と関係のない文言等（例えば、「as per proforma invoice …」、「as per P/O No. …」）の記載や、製品の品質を表す「First-class」、「Brand-new」、「good working condition」などといった表現は不可です。 </td> <td data-bbox="1173 869 1520 1680"> <p>8. Quantity</p> <p>インボイスと同一の単位を使用して数量等を記入する。「… pcs」、「…kgm」、「…sets」などといった具体的な数量を示す記載が必要なので、単なる「…lot」や梱包数を示す「… packages」や「…cartons」といった表記のみでは不可。</p> </td> </tr> </table>			<p>7. Marks, numbers, number and kind of packages; description of goods</p> <p>①Marks numbers 梱包または容器等に表示してある荷印、荷番号。 荷印がない場合は Unmarked、 No mark、 N/M、 No number、 N/N NIL のいずれか。</p> <p>② number and kind of packages: 梱包数と種類</p>	<p>③description of goods HSコード6桁に相当する一般的な商品名。 ※一般的な名称でない場合は一般的なものに変更願う場合もあります。 原産国が異なる商品がある場合は、全商品についてそれぞれ の原産地を記載する。</p> <p>《注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> インボイスに記載の商品の一部だけを抜き出して記載することはできません。 本証明は製品の原産地を示す書類であるため、原産性と関係のない文言等（例えば、「as per proforma invoice …」、「as per P/O No. …」）の記載や、製品の品質を表す「First-class」、「Brand-new」、「good working condition」などといった表現は不可です。 	<p>8. Quantity</p> <p>インボイスと同一の単位を使用して数量等を記入する。「… pcs」、「…kgm」、「…sets」などといった具体的な数量を示す記載が必要なので、単なる「…lot」や梱包数を示す「… packages」や「…cartons」といった表記のみでは不可。</p>
<p>7. Marks, numbers, number and kind of packages; description of goods</p> <p>①Marks numbers 梱包または容器等に表示してある荷印、荷番号。 荷印がない場合は Unmarked、 No mark、 N/M、 No number、 N/N NIL のいずれか。</p> <p>② number and kind of packages: 梱包数と種類</p>	<p>③description of goods HSコード6桁に相当する一般的な商品名。 ※一般的な名称でない場合は一般的なものに変更願う場合もあります。 原産国が異なる商品がある場合は、全商品についてそれぞれ の原産地を記載する。</p> <p>《注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> インボイスに記載の商品の一部だけを抜き出して記載することはできません。 本証明は製品の原産地を示す書類であるため、原産性と関係のない文言等（例えば、「as per proforma invoice …」、「as per P/O No. …」）の記載や、製品の品質を表す「First-class」、「Brand-new」、「good working condition」などといった表現は不可です。 	<p>8. Quantity</p> <p>インボイスと同一の単位を使用して数量等を記入する。「… pcs」、「…kgm」、「…sets」などといった具体的な数量を示す記載が必要なので、単なる「…lot」や梱包数を示す「… packages」や「…cartons」といった表記のみでは不可。</p>			
<p>9. Declaration by the Exporter</p> <p>The undersigned, as an authorized signatory, hereby declares that the above-mentioned goods were produced or manufactured in the country shown in box 4.</p> <p>Place and Date: Ebina (未来の日付は不可)</p> <p>-----</p> <p>(Signature) 登録のあるサイナーの署名欄</p> <p>(Name) 上のサイナーの英文氏名</p>	<p>10. Certification</p> <p>The undersigned hereby certifies, on the basis of relative invoice and other supporting documents, that the above-mentioned goods originate in the country shown in box 4 to the best of its knowledge and belief.</p> <p align="center">The Ebina Chamber of Commerce & Industry</p> <p align="center">商工会議所の認証欄のため記入不要</p> <p align="right">(No., Date, Signature and Stamp of Certifying Authority)</p> <p>Certificate No.</p>				